

趣 意 書

謹啓

皆様方には、ますます御健勝にて御活躍のことと存じます。平素より湯田地域の振興並びに流水小学校の教育に深い御理解と御協力を賜り、厚く感謝いたしますと共に御礼申し上げます。

さて、我がさつま町立流水小学校は、明治9年の開校以来様々な教育活動を展開し、その間偉大な先人たちを社会に送り出し、地域に根ざした教育活動を推進し、地域と共に歩んできました。また、「親子20分間読書活動」発祥の学校として、特色ある教育活動を推進してきたところですが、令和4年3月に閉校することになり、創立145年をもって学び舎としての役目に幕を下ろすことになりました。今後は、同年4月に鶴田小学校と再編し、新たな一步を築いていくこととなります。

学校は閉校しますが、これまでの歴史ある『さつま町立流水小学校』の教育の成果を踏まえ、次への新たな出発に挑み、未来を担う人材の育成に寄与していく所存です。

そこで、閉校の節目にあたり地域・学校・PTAで協議を重ね、「流水小学校閉校記念実行委員会」を設立し、下記の事業を実施することとしました。

つきましては、本趣旨に御賛同を賜り、誠に恐縮ではございますがお志をお寄せいただければ幸いと存じます。何卒よろしく願いいたします。 僅白

記

1 閉校記念事業の主な内容

- (1) 閉校記念式典の実施
- (2) 閉校記念誌の発行
- (3) 閉校記念品の製作
- (4) 閉校記念碑の設置
- (5) 思い出を語る会（惜別の会）の開催

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては縮小又は自粛する。

2 募金要項

- (1) 募金目標額 350万円
- (2) 募金期間 ~令和3年12月
- (3) 募金方法

○ 郵便振替用紙に、必要事項をご記入の上払い込みをお願いいたします。

- ・ 加入者名：さつま町立流水小学校閉校記念実行委員会 おところ、お名前
- ・ 赤色の振込取扱票（通常払込料金加入者負担）を使用ください。郵送手数料が掛かりません。

○ 5千円以上で閉校記念誌を贈呈いたします。

3 その他

- 記念誌発行につきましては、閉校記念式典・最後の卒業式の記録を掲載しますので、令和4年6月以降を予定しております。

流水小学校閉校記念事業実行委員会 実行委員長 麥田博稔